

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護援助論Ⅱ (腎・泌尿器、呼吸器、循環器)
講師名	橋本美咲(10) 藤井芽衣子(10) 末友佐恵子・隅井千晴(10)	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 第1学期
授業概要 *講師からのメッセージ			
目的: 成人期の機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる			
目標:			
1. 成人期の腎・泌尿器機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる			
2. 成人期の呼吸器機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる			
3. 成人期の循環器機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる			
回	授 業 内 容		授業方法
1	1. 腎・泌尿器疾患 (前立腺肥大、腎・尿路結石、膀胱癌、腎癌) 1) 症状別看護 (1) 蓄尿・排尿障害 (2) 生命・生活への影響(ストーマ造設・自己導尿) 2) 検査に対する看護(検査前・中・後の観察を中心に) (1) 残尿測定 (2) 膀胱鏡検査 (3) 尿流動態検査		講義
2~3	腎・泌尿器	3) 治療/処置別看護 (1) 手術療法(膀胱切除術・前立腺切除術) ① 術前の看護(看護目標設定とアセスメントの視点を中心に) 全身管理(血圧管理・呼吸管理・水分輸液管理)・危険防止・術前準備(ボディイメージの変容・ストーマケア) ② 術後の看護(合併症の観察・早期発見・予防に必要な看護を中心に) 術後合併症(呼吸器合併症・後出血・感染・腎機能障害・吻合部狭窄・ストーマ合併症) 全身管理(血圧管理・呼吸管理・水分輸液管理・深部静脈血栓症) 必要な観察と看護(ドレーン・膀胱留置カテーテル) ③ 術後の日常生活援助 ・活動・リハビリに対する援助 廃用性症候群の予防 転倒転落予防 ・環境整備・食事と栄養に対する援助・排泄機能の評価とストーマ管理 ・清潔・更衣・整容に対する援助 (2) 内科的治療 体外衝撃波結石破碎術(ESWL)・経尿道的尿管碎石術(TUL) 経皮的腎(尿管)碎石術(PNL) ①治療前の看護 ②治療中の看護 ③ 治療後の看護 (3) 薬物療法に必要な観察と看護 (4) ホルモン療法 (5) 放射線療法	講義
4		4) 健康レベル別援助 (1) ストーマ造設時の居住環境の整備と環境整備 (2) リハビリテーションにおける看護の役割、膀胱訓練(骨盤底筋体操)・自己導尿 (3) 家族への支援、家族の悲嘆へのケア (4) 障害に対する受容と適応への心理的支援看護 ボディイメージの変容に対する看護 (5) 社会的支援の獲得への看護と退院支援 (退院調整 多職種連携)	講義

		社会資源の情報提供、就労条件・環境の調整、社会参加を促す要素と阻害要因)	
5～6	呼吸器	1. COPD（慢性閉塞性肺疾患）患者の看護 1) 症状別看護 (1) 酸素化障害・換気障害 (2) 全身状態 2) 検査に対する看護 (1) 呼吸機能検査 (2) 胸部レントゲン検査 (3) 喀痰検査 (4) 血液検査 (動脈血ガス分析) (5) 気管支鏡検査 3) 治療/処置別看護 (1) 酸素療法・在宅酸素療法 (2) 呼吸リハビリテーション・体位ドレナージ (演習) (3) 薬物療法 (気管支拡張薬：吸入) (4) 非侵襲的陽圧換気 (NPPV) (5) 侵襲的陽圧換気 (人工呼吸器管理) (6) 生活指導 (効果的な咳嗽方法・食事療法・感染予防・禁煙指導)	講義・演習
7～8		2. 肺炎患者の看護 1) 観察、アセスメントの視点 2) 呼吸困難感の緩和及び増悪予防に応じた日常生活援助方法 3) 治療 (薬物、手術) に伴う看護 4) 生活指導 3. 肺癌患者の看護 1) 観察、アセスメントの視点 (咳嗽・喀痰・血痰・喀血・呼吸困難・胸痛) 2) 胸腔穿刺・胸腔ドレナージ (低圧持続吸引器の管理) を受ける患者の看護 3) 呼吸困難感の緩和及び増悪予防に応じた日常生活援助方法 4) 治療 (薬物、手術) に伴う看護 (術後疼痛の緩和・術後合併症の予防) 5) 生活指導 (精神面の援助・退院指導)	講義
9		4. 気管支喘息患者の看護 1) 観察、アセスメントの視点 (全身状態・呼吸状態・発作状況) 2) 治療に伴う看護 (薬物療法：内服・吸入) 3) 適切な体位に応じた日常生活援助方法・生活指導	講義
10～11	循環器	1. 心不全患者の看護 1) 症状別看護 (1) 浮腫 (2) 呼吸困難 (3) チアノーゼ 2) 検査に対する看護 (1) 胸部レントゲン検査 (2) 心電図、心エコー (3) 血液検査 3) 治療/処置別看護 (1) 薬物療法 (2) 食事療法 (3) 合併症の予防 (4) 心臓リハビリテーション (5) 自己管理への支援 (退院指導) 4) 健康レベル別援助 (1) 診断されることに伴う心理的反応 (2) 長期間の自己管理に伴う問題	講義
12～13		2. 虚血性心疾患のある患者の看護 1) 症状別看護 (1) 胸痛 (2) 心原性ショック 2) 検査に対する看護 (1) 心電図 (2) 運動負荷試験 (3) 心エコー検査 (4) 心臓カテーテル検査 (5) 心筋シンチグラム (6) 血液検査 3) 治療/処置別看護 (1) 薬物療法 (2) 経皮的冠動脈形成術 (PCI) (3) 冠動脈バイパス術 (CABG) (4) 弁置換術・弁形成術 (5) 大動脈内バルーンポンピング (IABP) (3) 心臓リハビリテーション (4) 自己管理への支援	講義

		<p>4) 健康レベル別援助 (1) 患者の心理の理解 (2) 治療選択の援助 (3) 生活スタイル変更の援助 (4) 自己管理実践に向けての援助</p>	
14		<p>3. 不整脈のある患者の看護 1) 症状別看護 (1) 胸痛・動悸 (2) 気分不快 2) 検査に対する看護 (1) 心電図 (2) 胸部レントゲン (3) 血液検査 3) 治療/処置別看護 (1) 薬物療法 (2) ペースメーカー挿入術 4) 健康レベル別援助 (1) 患者の心理の理解 (2) 治療選択の援助 (3) ペースメーカー挿入中の看護 (4) 社会保障に関する情報提供 (4) 生活スタイル変更の援助 (5) 自己管理実践に向けての援助</p>	講義
15 (45分)	まとめ		
16 (45分)	終了試験		
評価方法	科目評価は100点満点 45分 評価基準参照		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [8] 腎・泌尿器 医学書院：系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [2] 呼吸器 医学書院：系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [3] 循環器 医学書院：系統看護学講座 臨床看護学講座 別巻 臨床外科看護各論		
備考	特記なし		